

**パブリックコメント「豊田市幹線道路網整備計画（2025年度～2034年度）（案）」
における意見募集結果の公表**

●意見通数

56通（うちEモニター55通）

●意見総数

総数で76件の意見等があり、項目ごとに分類しました。

分類	意見数
①計画の位置づけ・指標について	3件
②道路渋滞について	6件
③道路の安全・安心について	7件
④道路の防災面における機能について	2件
⑤道路の産業・物流面における機能について	2件
⑥道路整備の財源や効果について	2件
⑦道路の整備促進について	13件
⑧計画図書の構成や表現方法について	18件
⑨その他感想等	23件

●寄せられた意見に対する豊田市の考え方

※意見等の概要は、主旨を損なわない範囲でいただいた意見を集約及び要約しています。

また、感想等を除く意見に対して、市の考え方を示しています。

①計画の位置づけ・指標について

意見等の概要	意見数	豊田市の考え方
<p>国や県の計画とどのように連携を図っているのかがよくわからない。</p>	1	<p>当計画は、国や県の道路管理者を委員とする会議での検討を経て作成しており、国や県の道路整備に関する各計画の位置づけや考え方を取り入れた計画となっています。</p> <p>作成後においても、「計画の推進体制（当計画 7-2）」において、国や県との定期的な会議等を通じて、フォローアップを行うなど、国や県などとの連携を更に強化し、積極的な取組を進めます。</p>
<p>前計画における幹線道路整備率などの成果指標について目標が未達成の状況であるが、当計画においてどのような考え方で目標値を設定しているのか。</p>	1	<p>前計画で定めた整備促進路線や整備要望路線の大半は事業化され、整備が進められていますが、一部の路線では完成にまで至っていない状況です。</p> <p>そのため、前計画の目標値が未達成となっておりますが、当計画において、現在の進捗状況を見込んだ上で目標値の設定を行っています。</p>
<p>人や物の移動に関する全体の将来構想や公共交通の課題を踏まえて、道路網整備をどのように進めていくべきかという観点が必要である。</p>	1	<p>「計画の位置づけ(当計画 1-1)」において、上位計画である第9次豊田市総合計画における将来都市構造の基本的な考え方を踏まえるとともに、公共交通を軸とした地域公共交通計画と連携を図ることを示しており、将来都市構造や公共交通の考え方を踏まえて、快適な移動を目指した道路整備を進めていきます。</p>

②道路渋滞について

意見等の概要	意見数	豊田市の考え方
<ul style="list-style-type: none"> ・道路渋滞は日常的に発生しているため、改善を進めてほしい。 ・道路渋滞の解消に向けては、公共交通の利用促進も必要である。 	6	<p>道路渋滞の解消に向けては、「施策③：安全で快適な道路交通の実現（当計画 5-2）」において、主要渋滞箇所の改善など道路交通の円滑化に向けた取組を促進していくとともに、短期的に効果の発現が期待される信号現示や区画線の変更などを実施し渋滞軽減への取組を図ります。</p> <p>また、合わせて地域公共交通計画に基づく、公共交通の利用促進を図ります。</p>

③道路の安全・安心について

意見等の概要	意見数	豊田市の考え方
交通事故対策や歩行者や自転車の安全・安心の確保などを進めてほしい。	6	<p>交通事故対策については、交通安全計画に基づく、歩行空間や自転車空間の整備や交通安全対策の推進を進めています。</p> <p>また、「施策③：安全で快適な道路交通の実現（当計画5-2）」において、幹線道路網整備により、大型車両や通過交通などを幹線道路に誘導することで、市街地や生活道路への流入を減少させ、安全・安心の確保を図ります。</p>
既存道路のメンテナンスなど、計画的な道路の維持管理が必要である。	1	<p>各道路管理者が策定している個別施設計画（長寿命化修繕計画）に基づき、予防的な修繕、計画的な更新を進め、将来にわたっての道路インフラの安全確保を行っています。</p>

④道路の防災面における機能について

意見等の概要	意見数	豊田市の考え方
無電柱化を行うことで、地震時にどのように安全性が向上するのかがよくわからない。	1	<p>地震や台風などの災害発生時において、電柱倒壊により救急車両や物資輸送車両などの走行に支障が出る恐れがあります。</p> <p>そのため、「施策⑧：緊急輸送道路の安全性向上（当計画5-4）」において、都市部の緊急輸送道路を中心に無電柱化を促進することで、災害発生時の電柱倒壊による輸送ルート寸断リスクを防止し、避難、救援、復旧活動の安全性向上を図ります。</p>
災害を想定して、都市機能等が集積する市の中心部へのインフラ整備を早期に進めてほしい。	1	<p>市中心部は、防災上の拠点も集積していることから、緊急輸送道路の整備や無電柱化を計画的に促進し、災害発生時における市中心部への緊急輸送ルートの強靱化を図ります。</p>

⑤道路の産業・物流面における機能について

意見等の概要	意見数	豊田市の考え方
産業界からのニーズや、大型車両の今後の動向を踏まえた計画策定を行ってほしい。	2	製造業や運輸業を対象としたアンケート結果等や将来の運輸車両の大型化などの動向を踏まえた計画としており、「施策方針Ⅰ：世界をリードし続ける産業中枢都市の実現（当計画 5-1）」において、産業拠点間の輸送ルートや高速道路へのアクセスルートを整備することで、物流の速達性や信頼性の向上を目指すこととしております。

⑥道路整備の財源や効果について

意見等の概要	意見数	豊田市の考え方
道路整備に関する財源や人口減少社会における道路整備の効果に関する考え方がわからない。	2	当計画は、幹線道路網整備のあり方を示す計画であり、国・県・市で連携し、整備促進路線や整備要望路線を位置づけることにより、限られた経営資源を有効に活用し、道路整備を進めることができると考えています。 人口減少社会においても、更なる産業集積の実現、まちなかの賑わい創出、関係人口の創出、災害発生時における人流・物流の確保など、様々な整備効果を想定し、必要な幹線道路網整備を促進していきます。

⑦道路の整備促進について

意見等の概要	意見数	豊田市の考え方
早期の幹線道路網の整備を進めてほしい。	13	「計画の推進体制（当計画 7-2）」において、骨格となる幹線道路網整備推進に向けて、国や県はもとより、他の自治体・各種同盟会・議会・産業界など様々な団体との連携・交流を強化し、積極的な整備促進を行っていきます。

⑧計画図書の構成や表現方法について

意見等の概要	意見数	豊田市の考え方
<ul style="list-style-type: none"> 計画の内容が膨大かつ専門的な内容のため、一般市民にもわかるようにしてほしい。 計画の内容を多くの市民にPRしてほしい。 	18	市民にとって計画の内容がわかりやすく伝わるように、計画図書の構成や表現方法については、いただいた意見を踏まえ見直すとともに、専門的な用語については、「用語の解説」（当計画 巻末）を充実させました。 また、計画図書の内容をわかりやすく示したリーフレットやイメージ動画を作成し、積極的な情報発信を行います。